

うずしおカルテット プラスワン

徳島県鳴門市出身の福島喜裕（打楽器）を中心とした4人組（カルテット）によるアンサンブル「クラシック音楽」の固定概念にとられない、楽しい演出や親しみやすいトークを交えたステージを日本各地で行い、年齢や地域を問わず広く好評を博している。



福島 喜裕(ふくしま よしひろ) 打楽器

徳島県鳴門市出身。1978年武蔵野音楽大学打楽器科卒業。在学中より都内各プロオーケストラに出演。1882年東京シティフィルハーモニック管弦楽団入団。1993年より日本フィルハーモニー交響楽団に移籍。演奏活動の他、打楽器を用いたワークショップ、教育プログラム、音楽教育専門誌への投稿、「タモリ倶楽部」題名のない音楽会出演等多方面にわたり活動。打楽器を小林美隆、佐藤英彦、マリンバを高橋美智子諸氏に師事。徳島バス自動車学校にて普通運転免許取得。



佐々木 裕司(ささき ゆうじ) ヴァイオリン

1958年生まれ。4歳よりバイオリンをはじめ、杉江弘中氏、小梨まち絵氏に師事。1973年に桐朋学園大学音楽学部デプロマコース入学。1982年に日本フィルハーモニー交響楽団入団。退団するまでの39年間国内外のファンへその美音を届けた。また独奏、弦楽四重奏、室内楽の分野において日本各地、中国、ドイツ、アメリカ、チェコ、ハンガリー等々各国にて演奏活動を継続中。現在ヴァイオリン音楽及びその技術について地元文京区で教室を開催、後進の指導、アマチュアオーケストラのアドバイザーやコンクールの審査音楽教育分野でも活躍の場を広げている。



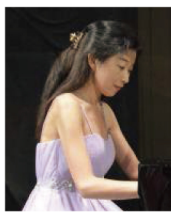
陣内 麻友美(じんのうち まゆみ) ソプラノ

2002年北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業。令和元年度札幌市民芸術祭大賞、令和三年度札幌文化奨励賞受賞。バッハやヘンデルなどバロック音楽の演奏会に多く出演するほか、親子のための演奏会、アイヌ神謡集に委嘱初演するなど幅広く活動している。声楽を長内勲氏に師事。道新文化センター、栄地区センター、ふじの歌う会各講師。禅宗のお寺に生まれお経と御詠歌を聴きながら育った。火山や地層などの考古学と昆虫に興味があり「キアゲハの羽化」で第7回NHK投稿映像大賞話題部門奨励賞を受賞🏆。1999年北海道中央自動車学校にて普通免許取得。



水谷 明子(みずがい あきこ) マリンバ

武蔵野音楽大学付属高等学校を経て武蔵野音楽大学卒業。マリンバ演奏で親子劇場コンサート、学校公演で全国を巡演。アメリカで開催されたマリンバコンクールに参加。絵本とマリンバ打楽器で音楽物語を創作する。ラグタイム音楽中心のマリンバアンサンブルで活動する。令和4年3月まで北海道教育大学岩見沢校非常勤講師、札幌市藤女子中学高等学校オーケストラ部打楽器指導を務める。ソロリサイタルを定期的に開催する。また地域の音楽活動に取り組むと共にマリンバ教室を主宰する。



奥山 幸恵(おくやま ゆきえ) ピアノ

美唄市出身。聖徳学園短期大学音楽科ピアノ科を経て、武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科を卒業。ピアノを青山淳子、平山紀子、久富綏子、R・ケレルの各氏、室内楽をモディリアーニ・カルテットに師事。現在、地元美唄市にて後進の育成にあたりとともに主に室内楽、伴奏等で演奏活動を続けている。日本フィルメンバーとの共演も多く、うずしおカルテットとして北海道各地、横浜、高知公演に参加。中身はかなりの体育系の元陸上部。美唄自動車学校にて普通自動車免許取得。